

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 575

政策体系	26	事業分類	ソフト事業	所管部局	総務部 総務課
会計	一般会計	科目	9. 消防費 - 1. 消防費 - 4. 防災対 現年		
事業名	防災推進事業				
細事業名	防災推進事業				
評価表作成者				総務部 総務課	石崎 浩樹

1. 事業の概要

災害時防災用備蓄品の購入と住宅耐震診断調査の委託及び防災パトロールの実施。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

災害に備えて、食料等の備蓄品や災害救助物品等を充実させる事業。震災に備えて、住宅の耐震化を推進することにより被害の軽減を図る事業。市内危険箇所を把握することにより、改修等の優先順位や改善計画を検討するとともに、改修事業の基礎資料とするための事業。

② 事業を実施する必要性

災害に備えて、食料等を備蓄することや住宅の耐震化を推進すること、関係機関を含めて災害危険箇所を点検することは必要不可欠である。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	1,360	481	1,902	3,044	1,580	2,400	2,400
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	210	42	546	610	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,150	439	1,356	2,434	1,580	2,400
職員等の従事人員	人/年	—	0.21	0.24	0.70			
人件費	千円	—	1,172	1,753	4,843			
事業費総額	千円	—	1,653	3,654	7,887			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

災害備蓄品等の購入 1,891,260円（消耗品費）
 木造住宅耐震診断の実施 280,000円（調査委託料）
 木造住宅耐震改修事業補助金 600,000円
 防災パトロールの実施等 273,158円（消耗品費）

5. 事業結果の概要

災害備蓄品の購入
 木造住宅耐震診断 10件
 危険箇所の調査把握
 防災関連消耗品の購入

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

防災対策として、備蓄品の計画的購入は、有事の際必要である。また住宅の耐震診断は、耐震改修につながるきっかけづくりとなる。防災パトロールについては、梅雨期に入る出水期前段に関係機関と見回り、危険箇所の確認を相互にすることにより、共通した認識を持つことが必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

防災備蓄品については、有事の際に備え今後も年次計画で継続した備蓄品の購入が必要である。また、住宅の耐震診断についても啓発に努めるとともに耐震改修につながっていく取組が重要である。防災パトロールについても毎年実施しているが、市内の危険箇所を各組織が共通認識をもつことが重要であり、有効な事業である。

■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点
災害救助物品の不足補充について
- ②当該事業のアピール事項
安心安全のため災害等の未然防止や災害に備えた対策として重要な事業
- ③反省点、今後の展開・方向性等
防災パトロールでの危険箇所の確認に伴い、具体的な改善方法も併せて検討願う。